

県スポ だより NAGANO

スポーツくじ



県スポだよりはスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています



特別国民体育大会冬季大会

冬季競技終了時点 男女総合(天皇杯)2位
女子総合(皇后杯)1位

スケート競技会 男女総合(天皇杯)2位
女子総合(皇后杯)1位 8年連続22度目

アイスホッケー競技会 5位

スキー競技会 男女総合 2位
女子総合 1位 17度目



「県スポだより」は、
本会ホームページでもご覧いただけます。



<http://www.nagano-sports.or.jp/tayori/index.html>

CONTENTS

- ・会議報告 2
第3回総務専門委員会・第3回理事会
- ・特別国民体育大会冬季大会 2~6
スケート競技会・アイスホッケー競技会
入賞者・競技成績
スキー競技会
大会概要及び本部役員・長野県選手団名簿
入賞者・競技成績
特別国民体育大会冬季大会総合成績
- ・SWANプロジェクト 6
育成プログラム「リ्यूージュ」札幌合宿
- ・令和4年度日本スポーツ協会公認スポーツ指導者表彰... 7
- ・加盟団体紹介 7・8
長野県ボブスレー・リ्यूージュ・スケルトン連盟
(特非)塩尻市体育協会

令和5年(2023年)
3月31日発行

第303号

特別国民体育大会冬季大会

スケート競技会・アイスホッケー競技会

1月28日(土)～2月5日(日)に、青森県八戸市及び南部町で、スケート競技会及びアイスホッケー競技会が開催されました。本県からは、林泰章団長(スケート競技会)、宮下富夫副団長(アイスホッケー競技会)以下、選手・監督等98名が参加しました。

鹿児島県を開催地とした令和2年(2020年)の本大会が新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年(2023年)に延期されたことに伴い、この国体は大会回数を数えない特別国体となります。

スケート競技会では、スピードスケート競技5種目で優勝し、アイスホッケー競技会では、成年男子が惜しくも決勝戦には進めなかったものの3位決定戦を制し、昭和54年(1979年)の第34回国民体育大会に3位になって以来、44年ぶりの最高位に並び、アイスホッケー競技会で5位となりました。

スケート・アイスホッケー競技会の入賞者は優勝を含め延べ32となり、男女総合が2位、女子総合は8年連続22度目の優勝となりました。

★長野県優勝者

			
スピード 少年男子 5000m・10000m 中村龍太郎 選手 (長野工業高校)	スピード 少年女子 500m 北原 伊織 選手 (岡谷東高校)	スピード 少年女子 1500m 畠山 雪菜 選手 (小海高校)	スピード 少年女子 3000m 宮川 笑佳 選手 (長野東高校)



会議報告



令和4年度 第3回総務専門委員会 第3回理事会

【令和5年1月20日(金)】

県スポーツ会館で、第3回総務専門委員会に引き続き第3回理事会が開かれ、議案等が承認されました。

【報告事項】

- 1 第77回国民体育大会について
- 2 第44回北信越国民体育大会について
- 3 SWANプロジェクト14期生について
- 4 令和4年度補正予算の専決処分について
- 5 賛助会員の状況について
- 6 公益財団法人スポーツ安全協会の業務委託について
- 7 中信4市スポーツ協会・体育協会協議会からの要望について
- 8 ガバナンスコード【原則2】役員及び評議員の多様性の確保等について
- 9 長野県総合型地域スポーツクラブ登録・認証の状況について

【協議事項】

- 1 令和5年度競技力向上対策基本方針について
- 2 特別国民体育大会冬季大会長野県選手団について
- 3 令和4年度スポーツ振興功績者表彰について
- 4 令和4年度加盟競技団体ガバナンスコード適合性審査結果について
- 5 長野県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会基本規程の改正について
- 6 長野県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会登録規程の改正について

【その他】

- 1 令和5年度役員等の改選について
- 2 今後の日程等について

特別国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の成績

1 大会の概要

開催地	開催期間	派遣 選手団	大会成績			
			男女総合 獲得点	順位	女子総合 獲得点	順位
スケート アイスホッケー	青森県 八戸市 南部町	R5. 1. 28 ～2. 5	98名 (参加29名)	202.0 2位	101.0 (参加10名)	1位
前回大会		100名	264.0	2位	111.0	1位

2 スケート競技会の成績

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
		北海道	長野	兵庫	愛知	群馬	東京	埼玉	神奈川
男女総合	県名	北海道	長野	兵庫	愛知	群馬	東京	埼玉	神奈川
	得点	193.0	162.0	142.0	128.0	114.0	94.0	89.0	86.0
	前回大会	長野	北海道	愛知	兵庫	福岡	栃木	群馬	山梨
女子総合	県名	長野	北海道	兵庫	神奈川	岩手	青森	東京	群馬
	得点	101.0	96.0	95.0	58.0	57.0	54.0	52.0	50.0
	前回大会	長野	北海道	福岡	山梨	神奈川	愛知	東京	兵庫・埼玉
男子総合	県名	北海道	長野	兵庫	愛知	群馬	東京	埼玉	神奈川
	得点	111.0	83.0	81.0	76.0	62.0	55.0	52.0	43.0
	前回大会	長野	北海道	福岡	山梨	神奈川	愛知	東京	兵庫・埼玉

3 アイスホッケー競技会の成績

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
		北海道	青森	東京	埼玉	長野	栃木	愛知	宮城・千葉
総合	県名	北海道	青森	東京	埼玉	長野	栃木	愛知	宮城・千葉
	得点	90.0		65.0		40.0	35.0	30.0	25.0
	前回大会	北海道	東京	埼玉	神奈川	青森	京都	栃木	愛知
女子総合	県名	北海道	青森	東京	埼玉	長野	栃木	愛知	宮城・千葉
	得点	90.0		75.0		50.0	35.0	30.0	25.0
	前回大会	北海道	東京	埼玉	神奈川	青森	京都	栃木	愛知

4 総合成績（スケート・アイスホッケー競技会終了時点）

		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
		北海道	長野	東京	愛知	埼玉	兵庫	青森	群馬
男女総合	県名	北海道	長野	東京	愛知	埼玉	兵庫	青森	群馬
	得点	283.0	202.0	159.0	158.0	154.0	152.0	148.0	124.0
	前回大会	長野	北海道	東京	愛知	埼玉	神奈川	栃木	兵庫
女子総合	県名	長野	北海道	兵庫	神奈川	岩手	青森	東京	群馬
	得点	101.0	96.0	95.0	58.0	57.0	54.0	52.0	50.0
	前回大会	長野	北海道	福岡	山梨	神奈川	愛知	東京	兵庫・埼玉
男子総合	県名	北海道	長野	兵庫	愛知	群馬	東京	埼玉	神奈川
	得点	111.0	83.0	81.0	76.0	62.0	55.0	52.0	43.0
	前回大会	長野	北海道	福岡	山梨	神奈川	愛知	東京	兵庫・埼玉

5 総合成績の推移

	男女総合(天皇杯)				女子総合(皇后杯)			
	獲得点	順位	獲得点	順位	獲得点	順位	獲得点	順位
特別大会	202.0	2位	101.0	1位				
77回大会	264.0	1位	111.0	1位				
76回大会	205.0	2位	104.0	1位				
75回大会	228.0	2位	105.0	1位				
74回大会	210.0	2位	102.0	1位				

6 入賞者数の推移

〔下段は少年の部で内数〕

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	計
	5	5	3	5	5	5	1	3	32
特別大会	5	5	2	2	2	3	0	1	20
	13	10	4	3	5	2	2	1	40
77回大会	12	4	3	1	1	1	1	0	23
	5	6	5	6	8	2	2	1	35
76回大会	2	6	2	4	4	2	0	0	20
	11	4	6	1	2	5	6	4	39
75回大会	4	3	4	1	1	2	5	2	22
	7	9	3	4	3	4	2	1	33
74回大会	5	7	2	3	1	4	1	1	24

7 成績の推移

	スケート男女総合		スケート女子総合		アイスホッケー	
	獲得点	順位	獲得点	順位	獲得点	順位
特別大会	162.0	2位	101.0	1位	40.0	5位
77回大会	254.0	1位	111.0	1位	10.0	11位
76回大会	195.0	2位	104.0	1位	10.0	12位
75回大会	203.0	1位	105.0	1位	25.0	7位
74回大会	195.0	1位	102.0	1位	15.0	9位

8 特別国民体育大会冬季大会スケート・アイスホッケー競技会の入賞者

順位	種 別	種 目		氏 名	所 属	記 録	獲得点
1位	少年男子	スピード	5000m	中村龍太郎	長野工業高校	6' 23" 62	8.0
	少年男子	スピード	10000m	中村龍太郎	長野工業高校	13' 41" 80	8.0
	少年女子	スピード	500m	北原 伊織	岡谷東高校	39" 70	8.0
	少年女子	スピード	1500m	畠山 雪菜	小海高校	2' 02" 16	8.0
	少年女子	スピード	3000m	宮川 笑佳	長野東高校	4' 02" 18	8.0
2位	少年男子	スピード	5000m	中村虎太郎	須坂創成高校	6' 24" 55	7.0
	少年男子	スピード リレー	2000m	三井 翔太	岡谷工業高校	2' 27" 05	7.0
				井出 優哉	佐久長聖高校		
				平林 龍友	岡谷南高校		
				原 瑞樹	小海高校		
	少年女子	スピード	1500m	宮川 笑佳	長野東高校	2' 04" 27	7.0
	少年女子	スピード リレー	2000m	北原 伊織	岡谷東高校	2' 38" 15	7.0
				倉坪 佑衣	岡谷南高校		
				林 ひよな	東海大諏訪高校		
				宮川 笑佳	長野東高校		
少年女子	ショート	500m	宮下 歩夢	岡谷東高校	47" 836	7.0	
3位	少年女子	スピード	1000m	北原 伊織	岡谷東高校	(1' 20" 38)	6.0
	少年女子	ショート	500m	宮下 心夢	岡谷東高校	47" 898	6.0
	成年	アイスホッケー		長野県選抜			30.0
4位	少年女子	スピード	500m	林 ひよな	東海大諏訪高校	40" 22	5.0
	少年女子	スピード	1000m	林 ひよな	東海大諏訪高校	(1' 20" 39)	5.0
	成年男子	ショート リレー	5000m	小黒 義明	三菱電機	7' 41" 226	5.0
				新井 雄貴	日本大学		
				原 泰	大東文化大学		
				林 翔大	八戸学院大学		
	成年女子	ショート	500m	小池 佑奈	東海東京フィナンシャルホールディングス	47" 347	5.0
	成年女子	ショート リレー	3000m	小池 佑奈	東海東京フィナンシャルホールディングス	4' 47" 979	5.0
				近藤 杏菜	八戸学院大学		
				宮澤 里緒	信州大学		
宮澤 茉那				八戸学院大学			
5位	成年男子	スピード	1000m	三井 晃太	専修大学	(1' 11" 25)	4.0
	少年男子	スピード	500m	三井 翔太	岡谷工業高校	37" 38	4.0
	少年男子	スピード	1500m	原 瑞樹	小海高校	1' 54" 50	4.0
	成年男子	ショート	1000m	小黒 義明	三菱電機	1' 31" 685	4.0
	成年女子	ショート	1000m	小池 佑奈	東海東京フィナンシャルホールディングス	1' 38" 787	4.0
6位	少年男子	スピード	500m	井出 優哉	佐久長聖高校	38" 00	3.0
	少年男子	スピード	1000m	原 瑞樹	小海高校	(1' 13" 60)	3.0
	成年女子	スピード	500m	両角ほのか	信州大学	40" 75	3.0
	成年女子	スピード リレー	2000m	両角ほのか	信州大学	2' 40" 50	3.0
				上條 真綺	山梨学院大学		
				清水 叶華	高崎健康福祉大学		
	少年女子	ショート	1000m	宮下 心夢	岡谷東高校	1' 49" 378	3.0
7位	成年男子	スピード	1000m	大門 飛路	日本大学	(1' 11" 79)	2.0
8位	成年男子	スピード	5000m	吉澤 終威	大東文化大学	(6' 45" 17)	1.0
	成年女子	スピード	500m	清水 叶華	高崎健康福祉大学	49" 34	1.0
	少年男子	スピード	1500m	中村虎太郎	須坂創成高校	(2' 52" 91)	1.0

※ () 内の記録は、スピード競技において責任先頭制の回数を完了していないため、参考記録として記載

スキー競技会

2月17日(金)～20日(月)に、岩手県八幡平市でスキー競技会が開催され、本県からは高橋信夫団長(長野県スキー連盟副会長)以下、選手・監督・役員108名が参加しました。

開始式では、スペシャルジャンプ成年男子Bの横川良太選手(白馬村スキークラブ)が旗手を務めました。

成績は、4種目で優勝を果たし、入賞は優勝を含めて延べ32種目となりました。

この結果、スキー競技会における成績は、男女総合は2位、女子総合は4年ぶり17度目の優勝を果たしました。

I 大会概要及び本部役員

- 1 会 期 令和5年2月17日(金)～20日(月)〔4日間〕
2 会 場 地 岩手県(八幡平市)
3 日程・会場 (凡例) ◎開始式・表彰式 ○競技日 ◇公試練習日 ◆予備ラウンド ●種目別表彰式

会場 地	式典・競技	令和5年2月				会 場
		17日	18日	19日	20日	
八幡平市	開 始 式	◎				八幡平市総合運動公園体育館
	表 彰 式			◎		
	ジャイアントスラローム		○	○	○	安比高原スキー場
	スペシャルジャンプ	◇	○			矢神飛躍台
	コンパインド	◇◆				
	クロスカントリー		○	○	○	田山クロスカントリーコース

4 役員・監督・選手数 (単位:人)

項 目	役員	監督	選 手			派遣トレーナー 特殊技術 スタッフ等	合 計
			男	女	計		
本 部 役 員	20	—	—	—	—	—	20
ス キー	ジャイアントスラローム	—	15	9	24	8	33
	スペシャルジャンプ	—	※11	—	※11	3	15
	コンパインド	—	※9	—	※9	4	14
	クロスカントリー	—	12	9	21	10	32
合 計	20	3	47 ●42	18	65 ●60	25	113 ●108

注1 ※はスペシャルジャンプとコンパインドに5人が重複登録
注2 実参加者数は合計108人(選手は男42人 女18人 計60人)

- 5 旗 手 横川 良太 選手(白馬村スキークラブ)
出場種目: スペシャルジャンプ(成年男子B)

6 本部役員

役職名	氏 名	所 属
団 長	高橋 信夫	(公財)長野県スキー連盟副会長
副 団 長	藍葉 弘之	(公財)長野県スキー連盟副会長
総 監 督	山岡 聡子	(公財)長野県スキー連盟常務理事・競技本部長
顧 問	茅野 繁巳	(公財)長野県スポーツ協会専務理事
〃	北島 隆英	(公財)長野県スポーツ協会常務理事(県教委スポーツ課長)
〃	河野 政己	(公財)長野県スキー連盟専務理事
〃	丸山 徹也	(公財)長野県スキー連盟常務理事・総務本部長
〃	内山 了治	(公財)長野県スポーツ協会競技力向上専門委員長
スポーツクター	倉石 修吾	諏訪赤十字病院
〃	瀬口 達也	瀬口脳神経外科病院
総 務	伊東 一雄	(公財)長野県スポーツ協会事務局長
〃	森 晃	(公財)長野県スキー連盟理事・競技本部長
〃	中出 丈晴	(公財)長野県スキー連盟事務局担当課長
〃	藤澤 文隆	(公財)長野県スポーツ協会総務課長
〃	大谷 雅亮	(公財)長野県スポーツ協会競技課長
〃	鹿野恵利子	(公財)長野県スポーツ協会指導主事
〃	滝澤 聖司	(公財)長野県スポーツ協会主任
〃	新井 優貴	(公財)長野県スポーツ協会主事
〃	田島 康彦	(公財)長野県スポーツ協会幹事・(県教委スポーツ課体育スポーツ振興係長)
〃	奥原 貴彦	(公財)長野県スポーツ協会幹事・(県教委スポーツ課指導主事)

7 監督

種 別	氏 名	所 属
ジャイアントスラローム	宮田 享	白馬村スキークラブ
ク ロ ス カ ン ト リー	祢津 和利	木島平スキークラブ
ジャンプ・コンパインド	児玉 和興	志賀高原スキークラブ

II 監督・選手

◇監督

1 ジャイアントスラローム

監督1 選手24(男15 女9) 計25名
◇宮田 享 白馬村スキークラブ

成年男子A

小柳 一葉 東洋大学4年
畔上 大地 東海大学3年
桑原 太陽 日本大学2年

成年男子B

清水 大 小賀坂スキークラブ
塩田 大嵩 中野市スキークラブ
中村 晃大 大町市スキークラブ

成年男子C

山崎 純 ビザハウス樹安亭Due
小林晋之介 セロワンレーシング
良波 拓夢 乗鞍スキークラブ

成年女子A

渡邊 愛蓮 東海大学1年
富井 雪奈 ホクトスキークラブ
高橋和花菜 日本大学4年

成年女子B

古橋 優希 乗鞍スキークラブ
堀内 祐香 JR東日本長野支社スキークラブ

少年男子

高橋 駿琉 長野俊英高校2年
平井 颯馬 長野俊英高校3年
保坂 宙 長野俊英高校1年
津野尾広太 白馬高校3年
竹節 天太 中野立志館高校2年
河野 大峨 飯山高校2年

少年女子

切久保 絆 白馬高校2年
丸山 愛季 白馬中学校3年
小柳 花梨 飯山高校3年
山本 紗羽 飯山高校3年

2 スペシャルジャンプ

監督1 選手11(男11) 計12名
◇児玉 和興 志賀高原スキークラブ

成年男子A

中村 優斗 C O O T S(株)
栗田 力樹 白馬村スキークラブ
永峯 寿樹 team taku

成年男子B

竹内 択 team taku
横川 良太 白馬村スキークラブ

少年男子

山崎叶太郎 飯山高校3年
西方 遥人 飯山高校2年
糸氏 琉人 白馬中学校3年
眞正 蓮 飯山高校2年
久保田康太郎 飯山高校2年
鈴木 一世 飯山高校2年

3 コンパインド

選手9(男9) 計9名
◇児玉 和興 志賀高原スキークラブ

成年男子A

畔上 祥吾 中央大学3年
西方 優人 明治大学2年
小野沢泰雅 中央大学1年

少年男子

山崎叶太郎 飯山高校3年
眞正 蓮 飯山高校2年
久保田康太郎 飯山高校2年
小野沢秀太 飯山高校2年
鈴木 一世 飯山高校2年
糸氏 琉人 白馬中学校3年

4 クロスカントリー

監督1 選手21(男12 女9) 計22名
◇祢津 和利 木島平スキークラブ

成年男子A

笠原 将 日本体育大学2年
湯本 幸耶 中央大学1年
高橋 汰門 中央大学4年

成年男子C

関 真二 関英ドライブイン
山田 琢也 木島平スキークラブ
浦野 裕之 飯山市スキークラブ

成年女子A

小林 千佳 長野日野自動車SC
宮崎日香里 株式会社オーバル
笠原 ひな 日本体育大学4年

成年女子B

栗田 茜 飯山市スキークラブ
長野 安那 木島平村観光振興局

少年男子

徳竹 佑哉 中野立志館高校2年
池田 遼 飯山高校3年
森 粟桜 中野立志館高校2年
車橋祐次郎 飯山高校2年
吉池 泰一 中野立志館高校3年
黒岩 結平 中野立志館高校2年

少年女子

山崎 優風 飯山高校3年
山本 真優 中野立志館高校3年
小林百々果 中野立志館高校3年
松沢 意 飯山高校1年

5 リ レ ー

(ノルディック種目エントリー者より選抜)

選手18(男12 女6) 計18名

◇祢津 和利 木島平スキークラブ

成年男子

笠原 将 日本体育大学2年
湯本 幸耶 中央大学1年
高橋 汰門 中央大学4年
関 真二 関英ドライブイン
山田 琢也 木島平スキークラブ
浦野 裕之 飯山市スキークラブ

少年男子

徳竹 佑哉 中野立志館高校2年
池田 遼 飯山高校3年
森 粟桜 中野立志館高校2年
車橋祐次郎 飯山高校2年
吉池 泰一 中野立志館高校3年
黒岩 結平 中野立志館高校2年

女 子

小林 千佳 長野日野自動車SC
宮崎日香里 株式会社オーバル
笠原 ひな 日本体育大学4年
山崎 優風 飯山高校3年
山本 真優 中野立志館高校3年
小林百々果 中野立志館高校3年

III 派遣トレーナー・特殊技術スタッフ等

(25名)

ジャイアントスラローム

関 喜行 志賀高原スキークラブ
新村 栄司 菅平高原スキークラブ
大屋 哲平 木曾町スキークラブ
高橋 一浩 飯山市スキークラブ
大瀧 詞久 野沢温泉スキークラブ
矢崎 悠喜 飯山高校(教)
富井 利一 野沢温泉スキークラブ
前澤美由希 (株)カスケード

スペシャルジャンプ

佐藤 友紀 白馬高校(教)
中山 義明 志賀高原スキークラブ
村本 直樹 菅平高原スキークラブ

コンパインド

久保田真一郎 飯山高校(教)
青木 純平 中野立志館高校(教)
北村 耕平 池田工業高校(教)
秋山 純也 (株)BCF

クロスカントリー

川辺俊一郎 中野士建(株)
高橋幸一郎 飯山高校(教)
市川 昭 野沢温泉スキークラブ
成瀬 野生 白馬村スキークラブ
矢崎 正明 菅平高原スキークラブ
野口 蒼継 中野立志館高校(教)
宮澤 洋一 小谷村スポーツ協会
原 和正 駒ヶ馬コメディカルポーター
山崎 裕 みゆき野整骨院
竹田三津子 くまぎ整形外科・リウマチ科クリニック

★長野県優勝者



ジャイアントスラローム
成年女子A
渡邊 愛蓮 選手
(東海大学)



クロスカントリー
成年男子C
5kmクラシカル
関 真二 選手
(関英ドライブイン)



クロスカントリー
成年女子A
5kmクラシカル
小林 千佳 選手
(長野日野自動車SC)



クロスカントリー
女子リレー

(左から)
山本 真優 選手 (中野立志館高校)
山崎 優風 選手 (飯山高校)
宮崎日香里 選手 (株式会社オーバル)
小林 千佳 選手 (長野日野自動車SC)

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会の成績

1 大会の概要

開催地	開催期間	派遣 選手団	大会成績			
			男女総合		女子総合	
			得点	順位	得点	順位
岩手県 八幡平市	R5. 2. 17 ～2. 20	108名	159.0 (参加点10含)	2位	64.5 (参加点10含)	1位
前 回 大 会		103名	138.0	2位	52.0	2位

2 競技会の成績

男女総合 (天皇杯)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
	県名 得点	北海道 178.5	長野 159.0	秋田 137.0	新潟 86.0	山形 58.0	群馬 50.0	富山 49.0
前回大会	203.5	138.0	119.0	116.0	53.0	51.5	43.0	
女子総合 (皇后杯)	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
	県名 得点	長野 64.5	北海道 59.0	秋田 58.0	新潟 28.0	山形 22.0	青森 21.0	富山 19.0
前回大会	63.5	52.0	46.0	40.0	23.0	21.0		

3 成績の推移

	男女総合(天皇杯)		女子総合(皇后杯)	
	得点	順位	得点	順位
特別大会	159.0	2位	64.5	1位
77回大会	138.0	2位	52.0	2位
76回大会	中止			
75回大会	138.0	2位	37.0	5位
74回大会	158.5	2位	62.5	1位

4 入賞者数の推移 [下段は少年の部で内数(女子リレー含む)]

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	計
特別大会	4	8	1	3	4	4	2	6	32
77回大会	1	5	1	2	0	3	0	3	15
76回大会	2	6	4	3	4	3	2	2	26
75回大会	1	3	3	1	1	3	1	0	13
74回大会	中止								
73回大会	5	4	3	2	3	3	5	3	28
72回大会	4	2	1	1	0	1	4	0	13
71回大会	3	5	4	6	1	7	4	3	33
70回大会	3	1	2	3	1	2	1	2	15



5 スキー競技会の入賞者及び得点獲得者

順位	種別	種目	氏名	所属	記録等	得点
1位	成年女子A	ジャイアントスラローム	渡邊 愛蓮	東海大学	1' 14" 01	8.0
	成年男子C	クロスカントリー5kmクラシカル	関 真二	関英ドライブイン	14' 01" 3	8.0
	成年女子A	クロスカントリー5kmクラシカル	小林 千佳	長野日野自動車SC	14' 16" 9	8.0
	女 子	クロスカントリー4×5kmリレー	山本 真優	中野立志館高校	14' 00" 9	8.0
			山崎 優風	飯山高校	14' 37" 7	
			宮崎日香里	株式会社オーバル	14' 30" 2	
			小林 千佳	長野日野自動車SC	13' 38" 4	
			高橋 航琉	長野俊英高校	39" 14	
	少年男子	ジャイアントスラローム	切久保 紳	白馬高校	1' 14" 10	7.0
	少年男子	スペシャルジャンプ	山崎叶太郎	飯山高校	210.0	7.0
	成年男子A	コンパインド	畔上 祥吾	中央大学	Jump 90.5 CC 26' 38" 1	7.0
	成年男子A	クロスカントリー10kmクラシカル	笠原 将	日本体育大学	26' 34" 7	7.0
2位	成年女子A	クロスカントリー5kmクラシカル	宮崎日香里	株式会社オーバル	14' 39" 7	7.0
	少 年 男 子	クロスカントリー4×10kmリレー	森 稟桜	中野立志館高校	1' 38' 45" 8 24' 25" 1	7.0
			串橋祐次郎	飯山高校	25' 07" 8	
			徳竹 佑哉	中野立志館高校	24' 34" 7	
			池田 遼一	飯山高校	24' 50" 2	
			山崎 優風	飯山高校	15' 05" 2	
	少年男子	コンパインド	山崎叶太郎	飯山高校	Jump 102.0 CC 27' 14" 8	6.0
	成年男子B	ジャイアントスラローム	清水 大	小賀坂スキークラブ	1' 13" 35	5.0
	少年男子	スペシャルジャンプ	西方 遥人	飯山高校	199.0	5.0
	少年男子	コンパインド	眞正 蓮	飯山高校	Jump 86.0 CC 26' 10" 8	5.0
	成年男子C	ジャイアントスラローム	小林晋之介	ゼロワンレーシング	1' 12" 73	4.0
3位	成年女子A	ジャイアントスラローム	富井 雪菜	ホクトスキークラブ	1' 14" 77	4.0
	成 年 男 子	クロスカントリー4×10kmリレー	関 真二	関英ドライブイン	1' 38' 45" 8 24' 53" 1	4.0
			笠原 将	日本体育大学	24' 54" 7	
			湯本 幸耶	中央大学	23' 35" 9	
			高橋 汰門	中央大学	25' 22" 1	
			山田 琢也	木島平スキークラブ	14' 44" 9	
	少年男子	ジャイアントスラローム	津野尾広大	白馬高校	39" 89	3.0
	成年男子A	クロスカントリー10kmクラシカル	高橋 汰門	中央大学	26' 53" 9	3.0
	少年女子	クロスカントリー5kmクラシカル	山本 真優	中野立志館高校	15' 39" 6	3.0
	少年女子	ジャイアントスラローム	丸山 愛季	白馬中学校	1' 15" 47	2.5
	成年男子C	ジャイアントスラローム	良波 拓夢	乗鞍スキークラブ	1' 14" 00	2.0
4位	成年男子A	スペシャルジャンプ	中村 優斗	COOTS株	234.0	☆3.0
	少年男子	ジャイアントスラローム	保坂 宙	長野俊英高校	40" 03	★
	少年女子	ジャイアントスラローム	小柳 花梨	飯山高校	1' 15" 63	★
	少年男子	コンパインド	小野沢秀太	飯山高校	Jump 82.5 CC 27' 09" 8	★
	成年男子C	クロスカントリー5kmクラシカル	浦野 裕之	飯山市スキークラブ	15' 11" 5	★
	成年女子A	クロスカントリー5kmクラシカル	笠原 ひな	日本体育大学	15' 39" 6	★
	成年男子B	ジャイアントスラローム	塩田 大喬	中野市スキークラブ	1' 14" 81	0.5
	成年男子A	スペシャルジャンプ	栗田 力樹	白馬村スキークラブ	215.5	☆1.0
	成年男子A	コンパインド	小野沢泰雅	中央大学	Jump 78.5 CC 27' 13" 0	☆1.0
	少年男子	クロスカントリー10kmクラシカル	徳竹 佑哉	中野立志館高校	26' 38" 1	☆3.0
5位	少年男子	クロスカントリー10kmクラシカル	森 稟桜	中野立志館高校	26' 41" 8	☆2.0

☆印は他県8位内3名以上のため繰り上げ得点 ★印は本県8位内3名以上のため得点なし

特別国民体育大会総合成績(冬季大会終了時点)

1 大会概要

開催地	開催期間	派遣選手団	大会成績			
			男女総合 得点	順位	女子総合 得点	順位
スケート競技会	青森県 八戸市	R5.1.28 ～2.5	162.0 (参加点10含)	2位 (前回1位)	101.0 (参加点10含)	1位 (前回1位)
アイスホッケー競技会	南部町		40.0 (参加点10含)	5位 (前回11位)	—	—
スキー競技会	岩手県 八幡平市	R5.2.17 ～20	159.0 (参加点10含)	2位 (前回2位)	64.5 (参加点10含)	1位 (前回2位)
特別国民体育大会冬季大会終了時点			206名	361.0 (参加点30含)	165.5 (参加点20含)	1位 (前回1位)

3 最近の総合成績の推移(冬季大会終了時点)

	男女総合(天皇杯)		女子総合(皇后杯)	
	得点	順位	得点	順位
特別大会	361.0	2位	165.5	1位
77回大会	402.0	2位	163.0	1位
76回大会	205.0	2位	104.0	1位
75回大会	366.0	2位	142.0	1位
74回大会	368.5	2位	164.5	1位

※76回大会のスキー競技会は中止

4 競技別順位(上位8県)

下段は得点

	男女総合			女子総合	
	スケート	アイスホッケー	スキー	スケート	スキー
1位	北海道 193.0	北海道 90.0	北海道 178.5	長野 101.0	長野 64.5
2位	長野 162.0	青森・埼玉・東京 65.0	長野 159.0	北海道 96.0	北海道 59.0
3位	兵庫 142.0	—	秋田 137.0	兵庫 95.0	秋田 58.0
4位	愛知 128.0	—	新潟 86.0	神奈川 58.0	新潟 28.0
5位	群馬 114.0	長野 40.0	山形 58.0	岩手 57.0	群馬 22.0
6位	東京 94.0	栃木 35.0	群馬 50.0	青森 52.0	栃木・三重 21.0
7位	埼玉 89.0	愛知 30.0	富山 49.0	東京 52.0	—
8位	神奈川 86.0	宮城・千葉 25.0	岩手 48.0	群馬 50.0	山形 19.0
本県の 前回大会	1位 254.0	11位 10.0	2位 138.0	1位 111.0	2位 52.0

2 総合成績(冬季大会終了時点)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
男女総合	北海道	長野	青森	東京	群馬	埼玉	愛知	兵庫・埼玉
得点	461.5	361.0	177.0	176.0	174.0	170.0	168.0	162.0
前回大会	北海道	長野	東京	愛知	埼玉	神奈川	栃木	新潟
得点	466.0	402.0	171.0	160.0	155.0	149.0	140.0	139.0
女子総合	長野	北海道	兵庫	岩手	群馬	秋田・神奈川	山形	
得点	165.5	155.0	105.0	72.0	68.0	68.0	67.0	
前回大会	長野	北海道	福岡	山梨	神奈川	愛知	東京	山形
得点	163.0	146.5	99.0	86.0	72.0	65.0	62.0	59.0



SWANプロジェクト

Superb Winter Athlete Nagano

育成プログラム

「リ्यूージュ」札幌合宿

1月22日から25日(3泊4日)、北海道札幌市藤野リ्यूージュ競技場において、SWANプロジェクトリ्यूージュ競技の合宿を行いました。集中的な氷上でのトレーニングにより、技術の向上を図るとともに、トップアスリートとして必要なフィジカルトレーニング、コンディショニング等を身に付ける場となりました。現地では氷上トレーニング、映像分析、フィジカルトレーニングを行い、日常生活においても、挨拶やコミュニケーションをはじめ多くのことを見直す、実りの多い合宿となりました。

(参加者はメンバー2名、指導者1名、トレーナー1名、スタッフ2名の計6名)



加盟団体の紹介

長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟

長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトン連盟は、前身を長野県ボブスレー・リュージュ連盟として、1987年1月14日に発足しました。以後、長野県ボブスレー・リュージュ・スケルトンパーク「スパイラル」が休止（2018年2月5日）されるまで、長野オリンピック競技運営、選手の発掘・育成・強化、国際大会・国内大会の開催、体験会等のそり競技普及発展に寄与する活動を精力的に行っていました。スパイラル休止後も選手の発掘・育成・強化を継続しながら、現在に至っています。

本連盟の目的は、長野県におけるボブスレー・リュージュ・スケルトンのそり競技を統括し、そり競技の普及発展及び競技力向上を図ることです。しかしながら、元々、そり競技が根付いていなかった長野に、そり競技を普及発展させることは非常に困難な道のりでした。その契機となったのが、長野オリンピック招致とそり競技場「スパイラル」の建設です。

連盟設立当時、長野県でオリンピック種目であるそり競技「ボブスレー」「リュージュ」がどのようなスポーツであるかを詳しく知るものはほとんど皆無で、連盟を立ち上げる前後の時期は、そり競技そのものを広く知ってもらうことから始まりました。

長野オリンピックでは、無事に大会運営を終え、選手強化も4名の選手を輩出することが出来ました。長野オリンピックを経て、スケルトンがオリンピックの正式種目に採用されることになってからは、3競技共に選手数も増え、順調に育成・強化が進められていきました。特にスケルトンではワールドカップチャンピオンを輩出するなど、成績も上がっていきました。しかし、時が経つにつれ、徐々にそり競技の選手数は減少していき、2018年のスパイラル休止が決まると、選手数の減少に拍車がかかったことは、非常に残念です。

現在はリュージュ競技を中心に、日本連盟やSWANプロジェクトと連携して、ジュニア選手の発掘・育成に力を入れており、選手数も増え始めています。

北京オリンピックにはSWANプロジェクトを修了した小林誠也選手（男



子一人乗り）が初出場し、ここまでの育成・強化の成果を見せてくれました。それに続くSWANプロジェクト在籍選手や日本連盟の強化指定選手も控えており、今後の活躍を期待しながら、更なる育成・強化体制の整備を進めています。

今後、関係各所との連携をさらに深めながら、オリンピックメダリストの輩出を目指し、そり競技の発展・普及に尽力して参ります。



ジュニア選手の合宿



海外遠征の時の小林選手

令和4年度 公認スポーツ指導者等表彰者

公益財団法人日本スポーツ協会は、特に顕著な功績があったスポーツ指導者を表彰しています。

本年度は当協会加盟団体からの推薦のあった方を長野県スポーツ協会として公益財団法人日本スポーツ協会に推薦し、その結果次の方が表彰されました。

玉城 良二 氏

資格：陸上競技コーチ3

推薦：一般財団法人長野陸上競技協会

関 博文 氏

資格：陸上競技コーチ1

推薦：一般財団法人長野陸上競技協会

加盟団体の紹介

特定非営利活動法人 塩尻市体育協会

1 協会の創立

塩尻市体育協会は、昭和34年4月1日に当時の1町4ヶ村の合併による塩尻市誕生に伴い創立され、13の部（野球・排球・籠球・庭球・卓球・陸上競技・剣道・柔道・弓道・相撲・スケート・スクエアダンス・山岳）が設置されて活動を開始しました。

平成14年3月20日、特定非営利活動促進法に基づく認証を受け法人化し、特定非営利活動法人塩尻市体育協会として再出発して現在に至っています。現在、加盟団体は地区体育協会10団体、競技関係団体33団体、賛助会員83団体、個人正会員90名となっています。

2 協会の事業

平成元年に制定された塩尻市の「健康スポーツ都市宣言」の趣旨を踏まえて、市民の健康・体力づくりに向けて、各団体が年間約600を超える事業を展開し、市民みな1スポーツの推進を図っています。



協会の独自事業として「いきいき体育学園」を開設し、県内各地に出向いてウォーキングする「歩いて健康学部」、小学生を対象に体を動かすことの楽しさを伝える「元気っ子教室」を開催しています。また、地域と協力し「日本土真ん中ウォーク」を開催しています。

節目の年には、周年記念事業を開催しており、令和4年度は、NPO法人化20周年記念事業を実施。記念式典、記念表彰、記念誌の発刊を行い、記念講演会には、元全日本女子ソフトボー



ル監督 宇津木妙子さんを講師に「チームビルディング“人財を育て、自分が育つ”」と題した講演をしていただきました。

3 協会の課題

「子どもの体力・運動能力調査」によると多くの項目で、長野県は下位に位置しています。また、塩尻市の成人の週1回以上の運動実施率は40%と県・全国の平均に比べ10%以上低くなっています。この状況を改善することが喫緊の課題です。

公益財団法人 長野県スポーツ協会

パートナー企業・団体の皆様

PLATINUM PARTNERS

プラチナパートナー



HOKUTO ホクト株式会社

GOLD PARTNERS

ゴールドパートナー



MANATEC 株式会社 マナテック

GOLD PARTNERS

ゴールドパートナー

ライオンズクラブ国際協会334-E地区

SILVER PARTNERS

シルバーパートナー

総合印刷センター

株式会社 信光社